

大磯町商工会 景気動向調査

令和2年7月～9月期

大磯町商工会

所在地:中郡大磯町大磯927-12

電話:0463-61-0871

協力:中南信用金庫 経営情報センター

総合	回答企業 49社
----	----------







～業況判断D. I. は△42.9と停滞！～

今期 の実績	大磯町内における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D. I. は、△42.9（前期比+1.1）となりました。各D. I. の内容は以下のとおりです。
	売上額は△30.6（前期比+17.4）、収益についても△23.4(同+26.6)と、ともにマイナス域に留まっています。原材料・仕入価格は△4.1(同±0.0)と停滞し、販売価格も△12.2(同+3.8)とマイナス域に留まっています。設備投資実施企業の割合は13.0%(同△4.4)。なお、設備の状況は△4.5(同△4.5)と、卸・小売業、建設業で不足感がみられ、人手過不足は△8.2(同△10.2)と、卸・小売業、サービス業、建設業で不足となっています。

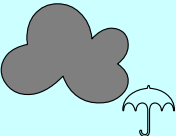



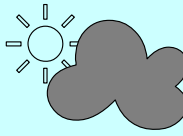





～予想業況判断D. I. は△10.2の見通し！～

来期 の見通し	来期の業況判断D. I. は、△10.2（今期比+32.7）となりました。各予想D. I. の内容は以下のとおりです。
	来期の業況判断D. I. は、製造業を除く全業種で今期より上昇する見通しとなっています。売上額は△16.3(今期比+14.3)、収益についても△12.8(同+10.6)と、ともに厳しさが続く見通しとなりました。

【業種別天気図】(今期分)

総合	製造業	卸・小売業	サービス業	建設業	不動産業
					
↓	↓	↓	↓	↓	↓

【業種別天気図】(来期分)

					
好調 ←					→ 低調

製 造 業		業況判断D. I. △50.0	予想業況判断D. I. △50.0	回答企業6社
今期の実績	～業況判断D. I. は△50.0(前期比+35.7)と回復！～ 各D. I. は、売上額△16.7(前期比+69.0)、収益についても△16.7(同+54.7)と、ともにマイナス域ながら上昇しています。原材料・仕入価格は△16.7(同△2.4)と低下し、販売価格については△33.3(同+9.6)とマイナス域に留まる結果となっています。人手過不足は33.3(同+4.7)と過剰を示し、前期比残業時間は△33.3(同△19.0)と減少を示しています。設備の状況は16.7(同+2.4)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は0.0%(同△14.3)となっています。			
来期の見通し	～予想業況判断D. I. は△50.0(今期比±0.0)の見通し！～ 予想D. I. は、売上額△16.7(今期比±0.0)、収益についても△16.7(同±0.0)と、ともに今期並みとなる見通しとなっています。原材料・仕入価格は△16.7(同±0.0)と今期並みとなる見通しとなるなか、販売価格については△16.7(同+16.6)とマイナス域に留まる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は0.0%(同±0.0)です。			
卸 ・ 小 売 業		業況判断D. I. △45.0	予想業況判断D. I. 0.0	回答企業20社
今期の実績	～業況判断D. I. は△45.0(前期比△5.0)と後退～ 各D. I. は、売上額△35.0(前期比±0.0)と停滞し、収益についても△27.8(同+12.2)とマイナス域に留まっています。原材料・仕入価格は0.0(同△5.3)と低下し、販売価格については5.0(同±0.0)と停滞する結果となっています。人手過不足は△10.0(同△10.0)と不足を示すなか、前期比残業時間は△15.0(同+5.0)と減少を示しています。設備の状況は△10.0(同△4.7)と不足を示し、設備投資実施企業割合は27.3%(同+9.1)となっています。			
来期の見通し	～予想業況判断D. I. は0.0(今期比+45.0)の見通し！～ 予想D. I. は、売上額△20.0(今期比+15.0)、収益についても△11.1(同+16.7)と、ともに厳しさが続く見通しとなっています。原材料・仕入価格は0.0(同±0.0)と今期並みとなる見通しとなるなか、販売価格については0.0(同△5.0)と、低下する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は18.2%(同△9.1)です。			
サ ー ビ ス 業		業況判断D. I. △62.5	予想業況判断D. I. △37.5	回答企業8社
今期の実績	～業況判断D. I. は△62.5(前期比±0.0)と停滞！～ 各D. I. は、売上額△75.0(前期比△25.0)、収益についても△62.5(同△12.5)と、ともに低下する結果となっています。原材料・仕入価格は△25.0(同△12.5)と低下し、販売価格については△50.0(同±0.0)と停滞する結果となっています。人手過不足は△12.5(同△12.5)と不足を示し、前期比残業時間は△25.0(同±0.0)と減少を示しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は0.0%(同△28.6)となっています。			
来期の見通し	～予想業況判断D. I. は△37.5(今期比+25.0)の見通し！～ 予想D. I. は、売上額△50.0(今期比+25.0)、収益についても△37.5(同+25.0)と、ともに厳しさが続く見通しとなっています。原材料・仕入価格は△12.5(同+12.5)と低下する見通しとなるなか、販売価格については△25.0(同+25.0)と厳しさが続く見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は25.0%(同+25.0)です。			
建 設 業		業況判断D. I. △20.0	予想業況判断D. I. 20.0	回答企業10社
今期の実績	～業況判断D. I. は△20.0(前期比±0.0)と停滞！～ 各D. I. は、売上額20.0(前期比+80.0)、収益についても20.0(同+90.0)と、ともにプラスに転じています。原材料・仕入価格は10.0(同+20.0)とプラスに転じるなか、販売価格については△10.0(同+10.0)とマイナス域に留まる結果となっています。人手過不足は△30.0(同△20.0)と不足を示し、前期比残業時間は10.0(同+30.0)と増加を示しています。設備の状況は△10.0(同△10.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は0.0%(同△10.0)となっています。			
来期の見通し	～予想業況判断D. I. は20.0(今期比+40.0)の見通し！～ 予想D. I. は、売上額20.0(今期比±0.0)、収益についても10.0(同△10.0)と、ともに厳しさが続く見通しとなっています。原材料・仕入価格は10.0(同±0.0)と今期並みとなる見通しとなり、販売価格については0.0(同+10.0)と回復する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は36.4%(同+36.4)です。			
不 動 産 業		業況判断D. I. △40.0	予想業況判断D. I. △20.0	回答企業5社
今期の実績	～業況判断D. I. は△40.0(前期比△20.0)と後退！～ 各D. I. は、売上額△60.0(前期比△40.0)、収益についても△40.0(同△20.0)と、ともに減少しています。仕入価格は0.0(同±0.0)、販売価格についても0.0(同±0.0)と変化がないことを示しています。人手過不足は0.0(同±0.0)と適正を示し、前期比残業時間は0.0(同±0.0)と変化がないことを示しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は0.0%(同±0.0)となっています。			
来期の見通し	～予想業況判断D. I. は△20.0(今期比+20.0)の見通し！～ 予想D. I. は、売上額△20.0(今期比+40.0)、収益についても△20.0(同+20.0)と、ともにマイナス域に留まる見通しとなっています。仕入価格は0.0(同±0.0)、販売価格についても0.0(同±0.0)と、ともに今期並みとなる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は0.0%(同±0.0)です。			